

<p><b>1. 川西市の重点方針</b></p> <p>元気でうらおいのあるオンリーワンのまちづくりを実現するため、第4次総合計画後期基本計画「笑顔・ときめき川西プラン」に掲げる次の3点を重点を置いて施策展開を図ります。</p> <p>次代を担う子どもが健やかに育つ環境づくり 市民の笑顔と元気がみなぎるまちづくり 市民とともに築く未来に向けたまちづくり</p>	<p><b>2. 上下水道局のサービス対象者</b></p> <p>(上水道)一般・大口使用者は料金が他市に比べて高いのでその値下げ及び安全な水質の維持、更に、地震等災害時における安定した給水の確保・環境に配慮した事業を要望している。使用水量においては、大口使用者は飲料水以外の水を地下水などで賄うことにより経費削減を図っている。また、東日本大震災以降の節電の影響が水道水の節約意識にも広がっている。</p> <p>(下水道)使用者は、降雨時における浸水被害を軽減するための管渠の整備、汚水のみ等に対する迅速な処置と維持管理を求めている。</p>	<p><b>3. 上下水道局を取り巻く経営環境</b></p> <p>節水意識の定着・節水器具の普及、ライフスタイルの変化(家庭で料理をしないなど)、専用水道(地下水)開設者の増加による水需用の減少に伴う給水収益・下水道使用の減額。</p> <p>東日本大震災以降の節電意識による節水、環境の変化に伴う水質に対する関心度のアップ、老朽化した上下水道施設の更新(耐震化の必要性)・雨水施設の長寿命化計画の策定。</p> <p>下水道ビジョンの策定による下水道の果たす役割の確認、熟練技術者の高齢化、技術継承者不足。</p>
--	---	--

<p><b>4. 上下水道局がめざす姿</b></p> <p>(上水道)市民から信頼され、安全な水道水を安定して送り続けるライフラインを目指していきます。 (下水道)快適で衛生的な生活環境、雨水排除による浸水の防除、公共用水域の水質保全を図るための社会基盤を提供します。</p> <p>1) 対外的 料金を現状維持しながら、安定的な経営(黒字)を行っていきます。 料金がなぜ高いか、水質の安全性などを上下水道局の広報紙で説明します。 水質基準値に適合した水質管理を徹底します。(上水道) 老朽施設の更新・耐震を行っていきます。 長寿命化計画により雨水施設の更新を行います。(下水道)</p> <p>2) 対内的 経費の削減など効率的な経営を行います。 経営審議会による経営・事業評価を行い、費用対効果を図ります。 技術の継承などのための研修を行います。</p>
--

<p><b>5. 上下水道局の現状</b></p>		
<p>(1)重要成功要因</p> <p>水道ビジョンの経営計画による健全経営を推進している。24年度に経営審議会によるH25～H29年度の計画を審議する。(上水道)</p> <p>水質の充実を図るため、水質基準項目以外の検査を実施している。(上水道)</p> <p>事業を推進する上で経営計画との整合を図りつつ、施設更新において、費用対効果事業を優先的に行っている。</p> <p>技術の継承として、上下水道職員の交流、新規職員の採用、再任用職員の活用、内外研修への参加を積極的に進めている。</p> <p>企業債の借換措置を活用することにより償還金の削減を行っている。(下水道)</p> <p>雨水施設の長寿命化計画による更新事業を行う。(下水道)</p> <p>下水道ビジョンを作成し、経営・投資計画に基づく事業展開を図る。(下水道)</p>	<p>(2)経営上の強み</p> <p>公営企業法に基づく事業であるため、その会計は財務諸表に基づき、明確である。また、自主性を発揮し、能率的、経済的に業務を遂行し、事業に取り組むことができる。</p> <p>上水道は「安全な水道水を安定して送りつづける」という「水道ビジョン」に基づき、事業計画を作成することができる。これにより全体の舵取りがしやすく、経営方針を全職員に浸透させ、経営・投資計画をマネジメントできる。</p> <p>上水道は水道水を提供、下水道はその排水に対して料金を徴収するため、サービス提供する側・される側が明確である。また、徴収額は水道水の使用量により算定されるので、使用者から一目瞭然である。サービス提供する側にとっても使用者の反応を直接的に確認でき、対応がスピーディーである。</p> <p>上下水道の人事交流により、業務の効率化を図ることができる。</p> <p>マニュアルに基づき危機管理に対して迅速に対応できる体制が確立している。</p>	<p>(3)経営上の課題</p> <p>市民の満足に向けて</p> <p>水道は、市民生活に欠かすことのできない、高い社会的責任を担っており、使用者が選択する余地がほとんどないため、水道事業は、より一層、安全な水道水を安定して送りつづけることが必要であり、また、環境にも配慮した水道事業を展開していく必要がある。</p> <p>下水道は快適で衛生的な生活環境、雨水排除による浸水の防除、公共用水域の水質保全を図るための社会基盤を提供する必要がある。</p> <p>市民の節水意識の高まり、節水器具の普及などによる水道水の使用量の減少は今後も続く見込まれる。これにより収益は減額となり、経営は厳しさを増すこととなる。水道水の使用量の減により下水道使用料も減となり、同様に経営の厳しさが増す事となる。</p> <p>しかしながら、料金が他市に比べて料金が高い意識があるが、説明責任を果たすことにより、現状料金を維持し、更新事業実施し、安定した給水を確保する。</p> <p>組織体質の改善に向けて</p> <p>水道事業として、使用量の減少傾向に歯止めがかからない状況であるが、経常経費等を削減し、経営計画を評価しながら推進する。また、環境などを考えた企業イメージアップを図る。</p> <p>下水道事業は設備投資による償還金が多額であり、企業債の借り換えにより軽減を図っており、現状料金を維持しながら経営状況の健全化を図る。</p> <p>上下水道事業は、技術者の年齢構成の5割が50歳以上である。このため、施設の維持管理、構築物の建設などの技術を継承することが大きな問題となっている。職員の若返り、内部研修を充実、外部機関への研修、フォローアップ研修の充実を図る。</p> <p>職員満足度アンケートにおいて、「必要な情報伝達」、「組織の施策決定に参加する」の項目について数値のアップを図る。</p>

<p><b>6. 上下水道局の重点目標</b></p> <p>(1)市民満足の向上に向けて</p> <p>上水道は「安全な水道水を安定して送りつづける」ためには、水質監視の強化を図ると共に、老朽化した施設、管路の耐震化等を行い、濁水等においても安定した給水の確保を図ることを目標とします。</p> <p>下水道は「快適で衛生的な生活環境、雨水排除による浸水の防除、公共用水域の水質保全」を図るための社会基盤を提供することを目標とします。</p> <p>経営計画を評価し、費用対効果を図りながら黒字経営を維持し、また、環境にも配慮した企業イメージのアップを目標とします。</p> <p>(2)組織体質の改善に向けて</p> <p>団塊の世代の大量退職により、技術の継承が問題となり、組織力の弱体化が懸念される。上下水道技術の取得は知識の他、現場での経験が求められることから、上下水道職員との交流、新規職員採用、再任用職員の積極的な活用を目標とする。</p> <p>また、外部研修の参加、内部研修として現場の実践業務・研修による技術の向上、人材育成を目標とする。</p> <p>内部研修として、水道事業全般に亘るフォローアップ研修を行うことを目標とする。</p>
---

<p><b>7. 上下水道局の目標</b></p>								
<p>指 標</p>		<p>H19実績</p>	<p>H20実績</p>	<p>H21実績</p>	<p>H22実績</p>	<p>H23実績</p>	<p>H24末目標</p>	
<p>施策評価指標</p>	<p>上水道</p>	<p>川西の水が安心して飲めると感じている市民の割合</p>	<p>67.3%</p>	<p>71.8%</p>	<p>72.1%</p>	<p>73.1%</p>	<p>77.1%</p>	<p>70.0%</p>
	<p>下水道</p>	<p>水洗化の普及</p>	<p>97.7%</p>	<p>98.2%</p>	<p>98.4%</p>	<p>98.5%</p>	<p>98.6%</p>	<p>100.0%</p>
<p>市民満足向上目標</p>	<p>上水道</p>	<p>久代浄水場電力削減率</p>	<p>3.4%</p>	<p>3.6%</p>	<p>3.4%</p>	<p>3.3%</p>	<p>2.4%</p>	<p>3.5%</p>
	<p>下水道</p>	<p>雨水排除による面的整備</p>	<p>70.8%</p>	<p>71.4%</p>	<p>71.4%</p>	<p>71.7%</p>	<p>72.1%</p>	<p>72.9%</p>
<p>上下水</p>	<p>職員1人あたり研修時間(外部)</p>	<p>3.8時間</p>	<p>3.4時間</p>	<p>5.0時間</p>	<p>4.5時間</p>	<p>4.5時間</p>	<p>5.5時間</p>	<p>5.5時間</p>
	<p>職員1人あたり研修時間(内部)</p>	<p>1.0時間</p>	<p>2.6時間</p>	<p>2.6時間</p>	<p>2.5時間</p>	<p>5時間</p>	<p>3.5時間</p>	<p>3.5時間</p>
	<p>職員1人あたり研修時間(フォローアップ)</p>	<p></p>	<p></p>	<p></p>	<p>1時間</p>	<p>1時間</p>	<p>2時間</p>	<p>2時間</p>
	<p>職員満足度指数(あなたの職場では必要な情報が確実に伝えられていますか。)</p>	<p></p>	<p></p>	<p></p>	<p></p>	<p>2.82点</p>	<p>2.5点</p>	<p>2.5点</p>
	<p>職員満足度指数(職場の方針や業務の進め方の決定に参加する機会があると思いますか。)</p>	<p></p>	<p></p>	<p></p>	<p></p>	<p></p>	<p></p>	<p>3.0点</p>